

# 令和7年度事業計画書

令和7年4月1日～令和8年3月31日

林業は、多面的機能を持つ森林の維持管理や山村地域の振興に重要な役割を果たしており、その地域に様々な恩恵をもたらしている。この森林の機能を適切に発揮させていくためには、将来に亘り森林を適切に整備していくことが重要である。

現在、県内の林業事業体は、安定的に木材を生産し森林の機能を持続的に発揮させることを目標とする循環型林業を推進しているが、現場では慢性的な人手不足の問題を抱えており、特に森林整備技能者の確保が大きな課題となっている。

本基金では、3年毎に事業の見直しを行い、中期事業計画を策定して事業を実施しており、現在は第5期中期事業計画（令和6年度～8年度）に取り組んでいるところである。

この第5期中期事業計画では、積極的に林業就業環境の改善に取り組んでいる、島根林業魅力向上プログラムの登録事業者を対象に助成事業を行うこととし、不足している森林整備技能者の雇用促進に重点を置いて事業を展開することとした。

また、従来から実施している事業も含めて、魅力ある職場環境を整備するため、「人材育成」、「労働安全」及び「雇用改善」の三部門の事業を展開している。

令和6年度は、人材育成部門においては各種資格の取得を助成し、労働安全部門においては安全装備品支給を助成し、雇用改善部門においては森林整備技能者の雇用拡大を助成するなど、林業の担い手の確保・育成に努めた。

令和7年度は、第5期中期事業計画に基づき、令和6年度事業実施状況を踏まえて事業を実施することとし、今後も円滑に事業が活用されるよう、林業事業体に向けて事業説明会を開催すると共に事業取組へのフォローアップを行って事業の浸透を図っていく。

令和7年度事業予算は、総額40,000千円で内訳は以下のとおりである。

## 1. 人材育成

### (1) 資格取得助成事業（予算700千円）

県内の林業事業体に雇用される現場技能者に対し、木材生産等の林業に必要な資格を計画的に取得させる場合、その林業事業体を対象に必要な経費を助成する。

## 2. 労働安全

### (1) 労働安全管理事業（予算17,500千円）

#### ①労働安全研修（予算600千円）

県内の林業事業体等に雇用される現場技能者に対し、労働災害の予防を目的とした現場作業を安全に遂行するための手順の習得や能力向上等の研修会を開催する林業事業体等を対象に必要な経費を助成する。

②労働安全巡回指導（予算 400 千円）

県内の林業事業体等を対象に労働安全衛生に関する巡回指導を実施するために必要な経費を助成する。

③労働安全対策（予算 16,500 千円）

・安全装備品助成（予算 11,000 千円）

県内の林業事業体に雇用される現場技能者に対し、労働災害の予防を目的とした林業労働のための安全装備品を支給する林業事業体を対象に必要な経費を助成する。

・蜂アレルギー対策支援事業（予算 5,500 千円）

県内の林業事業体に雇用される現場技能者に対し、労働災害の予防を目的としたハチアレルギー対策（ハチ毒抗体検査及びアナフィラキシー補助治療剤処方）に取り組む林業事業体を対象に必要な経費を助成する。

3. 雇用改善

(1) 森林整備技能者雇用支援事業（予算 20,800 千円）

県内の林業事業体に雇用される森林整備技能者の育成確保をめざし、社会保険や退職金共済等に加入した場合、その林業事業体を対象に事業主負担相当額を助成する。

(2) リーダー育成支援事業（予算 1,000 千円）

県内の林業事業体に雇用される現場技能者の資質向上につながる事業に対して、必要な経費を助成する。現場技能者のうち、しまね林業士等の資格取得者に対し、特別に支給する手当の一部を助成する。